



写真提供：日本雑誌協会



写真提供：日本雑誌協会

皇太子ご夫妻が東京清風園を訪問されました。 (高齢者複合施設 東京都・墨田区)

皇太子同妃両殿下東京清風園ご視察記

2018年9月21日の午後、小雨の降るなか皇太子同妃両殿下が、敬老の日にちなみ東京清風園をご視察されました。

両殿下を乗せた車が東京清風園の玄関に御着し、中村常務理事の先導で施設長や墨田区長、厚労省老健局長や東京都福祉保健局長がお出迎えされた後、館内をご視察されました。

最初に向かわれたデイサービスのフロアでは、数名のご利用者が輪になってポール体操をし、その奥では別のご利用者が歩行訓練や自転車漕ぎなどのリハビリを行っておりました。両殿下はご利用者お一人おひとりに大変丁寧にお声掛けされ、リハビリを指導する職員にもいろいろと質問をされました。また、ポール体操の指導をしていた職員の斬新な髪形にも大変興味を持たれていました。両殿下がお見えになることを知ったデイサービスのご利用者は、コピー用紙で作った国旗を、手元で振って歓迎いたしました。

次に2階の交流ホールに移動され、特別養護老人

ホームのご入居者による手芸活動をご視察されました。ここでは10名のご入居者が二つのテーブルに分かれ、ボランティアの指導のもと毛糸を使って人形を作っています。こちらでも両殿下は皆さんにお声掛けされましたが、特に妃殿下はその可愛い人形にご興味を持たれ、ご入居者とのお話がとても愉しそうにお見受けしました。一人のご入居者からアルパカの人形が妃殿下にプレゼントされるというサプライズもあり、両殿下をはじめ周囲にいる人たちの驚きと歓声が沸きおこりました。

予定時間を超えてしまうほど本当に丁寧に視察くださり、両殿下もご利用者も終始笑顔で、ご同行させていただいた私はとても温かい気持ちになりました。

お帰りの際、妃殿下はお車の窓ガラスを開け、周囲の人たちへご利用者からお受け取りになった人形を笑顔で見せておられたのがとても印象的でした。

東京清風園施設長：植竹香苗